



森と海の自然科

“新たな発見があるかも”

2024年 8 月 5 日

近木川河口域生き物調査の案内

近木川河口域は礫の混じった砂泥の浜で、突堤、波消しブロックもあり、カニや貝など底生生物の生活の場になっています。様々な生き物との出会いが楽しみです。

今回も山田・児島両先生のご指導をいただきます。 また、実習生の参加がありますのでよろしくお願いいたします。

(案内担当 秦 ・ 実習生担当 福嶋昭、秋山)

日 時 2024 年 9 月 19 日 (木)

集 合 10 時 15 分 南海本線 貝塚駅 改札口出たところ

参考≪9:45 南海難波駅→特急サザン 11 号 和歌山市行 (5 両～8 両目は自由席で特急料金不要)→

10:07 岸和田駅でのりかえ 10:09 岸和田駅(急行 関空行)→10:12 貝塚駅 ≫

持ち物 弁当 飲み物 濡れてもいい履物(サンダルは良くない) 帽子、タオル ルーペ 雨具等
熊手 スコップ ヘラ などお持ちであれば持参してください。

同定用資料

- ① 森と海の自然科「近木川・男里川生き物調査一覧」←福嶋昭治さんがまとめてくださった資料
- ② 「大阪湾 男里川・近木川河口周辺に生きる貝」
- ③ 「近木川干潟再生地(汽水ワンド)の生きものたち」

行 程

10:30 水間鉄道バス(二色の浜緑地公園行)に乗車 → 10:40「市民の森」で下車

10:45 市民の森 芝生広場で 代表挨拶、案内担当 スケジュール説明、実習生担当 実習生の紹介

↓ 徒歩で移動 550m

近木川河口 阪高湾岸線陸橋下へ ここが荷物置場や同定場所となる。(トイレは海水浴場側 徒歩 3 分)

靴の履きかえ等作業の準備 採取用具(熊手、バット、バケツなど)の用意

先生方から採取方法のアドバイスをいただく。

11:30 生き物採取。干潟、消波ブロック等 (干潮時刻 13:28 頃)

採取した生き物はバットなどに分類して保管。

12:30 昼食

13:00 同定作業 ◎巻貝・・・(タマキビ ウミ二ナ カサガイ等)・・・ A グループ

◎巻貝以外の貝(二枚貝 ヒザラガイ等)・・・ B グループ

◎貝以外(甲殻類 棘皮類 魚等)・・・ C グループ

*当日の参加人数により 調整有り

各グループで名札を作成し表示 必要に応じて写真撮影

14:00 山田先生(甲殻類)、児島先生(貝類)に正しい同定と解説をしていただく。

記録用紙に採取した生き物名記入 グループごとに成果発表

15:00 山田先生、児島先生から総評をいただく。

片付け作業 (収集した生き物を河口域へ戻し 収集用具を洗浄)

15:30 終了挨拶 実習生からの感想 連絡事項伝達

市民の森へ戻る 自然遊学館前で解散

*バス停(市民の森)時刻表 貝塚駅行 15 時 51 分、16 時 18 分、37 分、51 分

◎ 森海備品の熊手・バット・バケツなど、持ち帰っている方は当日持参して下さい。

* 天気予報で活動予定時間中の降水確率が 50%以上の時は中止とします。前日にメールでお知らせします。

